

第48回 臨床研究推進啓発セミナー

2023年 **6月8日(木)** 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

臨床研究を実施すること、支援すること ～私たちはなぜ臨床研究を「支援」するのか～



慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
臨床研究支援部門長／臨床研究企画推進部門長

教授 **原田 英治 先生**

臨床研究を「支援」することで、社会にどのようなインパクトがもたらされ、個人にどのようなやりがいが見られるのでしょうか？

医療従事者の方々が臨床に従事することによって、社会にどのようなインパクトを与えることができるのか、自分にどのようなやりがいが見られるのかを理解するのは難しいことではないと思います。さらに、臨床研究を「実施」する立場に回った際の、社会的インパクトや個人的なやりがいについても想像に難くないでしょう。それでは、臨床研究を「支援」する立場に回った際には、どのような景色が待っているのでしょうか。

臨床医としてキャリアをスタートさせ、製薬企業での臨床研究・企業治験等に就いていた私が、なぜ大学のAROに移り臨床研究を支援する立場を選択したのか、どのような社会的インパクトを思い描き、個人的なやりがいを見出しているのか、お話をさせていただき、キャリアや業務を考える上での一助としていただければと思います。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

